

どの地域団体と密接に連携を取り、活動団体をバックアップしながらまちづくりに取り組んでいます。

例えば、小さな子どもからお年寄りまで多くの人たちが参加する盆踊りや七夕まつり、子どもみこしなど。これらの行事には、「地域の人たちと交流を深めてもらいたい」、「子どもたちの健全育成の場となつて欲しい」という思いで、多くの町内会の人たちが携わっており、その実施のために汗を流しています。

また、地域の人たちが安心して日常生活を送れるよう、交通安全を呼びかける早朝街頭啓発や防犯防火パトロールなどを行っているほか、万が一の災害に備えて、自主防災組織による防災訓練なども実施するなど、隣近所や地域の人たちの連携を強める活動も行っています。

昨年発生した新潟県中越地震においても、物やお金以外で頼りになったものとして、隣近所や町内会などを挙げる人が多く、地域での連携や助け合いの重要性が再認識されています。

今後、社会の少子高齢化の進展やお年寄りの一人暮らしの増加など、さまざまな問題

が多様化していくと考えられている中、お年寄りに対する声掛けや見守りなど、思いやりの精神を持った福祉活動も積極的に行っています。

安心して暮らせる

まちを目指して

町内会の活動は、地域に住む人たちの生活に密着したものであるから、住民同士の交流を深めるものまで幅広く、さまざまな場面で、私たちの生活を陰から支えてくれています。

しかし、最近では、都市化や核家族化、単身世帯の増加により、住民同士の付き合いが希薄になってきていると言われ、「関心がない」などの理由から、町内会へ加入する人も減る傾向にあります。

安心して暮らせる住みよいまちを目指して活動している町内会。この町内会は地域の人たちの力とその努力によって成り立っています。皆さんが住んでいる地域に目を向け、日ごろから関心を持つことで、地域への愛着や連帯感が生まれるのではないのでしょうか。最も身近なコミュニケーション「町内会」の活動に、あなたも気軽に参加してみませんか。

～地域で行われて

数字で見る町内会

約3,000カ所

区内に設置されているごみステーションの数です。町内会では、ごみステーションの設置や清掃のほか、ごみ飛散防止用ネットの購入などもしています。

5,227本(H15年度集計)

区内の町内会で管理している街路灯の数で、区内に設置されているものの約36%に当たります。電球交換の際の業者への依頼や電気料金の支払いも町内会で行っています。

188,356m³

平成15年度に区内の町内会で除雪パートナーシップ制度を利用して排雪した雪の量です。なお、利用回数は43回でした。

